

2023年12月2日(土)～12月3日(日)

- 会場 TKP ガーデンシティ PREMIUM  
天神スカイホール 福岡市中央区天神 1-4-1  
西日本新聞会館 16 階
- 参加費 5,000 円
- 定員 (会場) 200 名 / (オンライン) 100 名

第12回 ホームホスピス全国大会 in福岡  
「あたりまえの暮らしを  
あたりまえに」  
ケアの原点を見つめなおす

12月2日(土) **市民公開講座** (12:00～ 受付開始)

12:50～13:30

ホームホスピスの暮らし

市原 美穂

(全国ホームホスピス協会理事長)

13:30～14:30

いのちを受けとめるまちづくり

ホスピス運動の目指すもの

二ノ坂 保喜

(にのさかクリニック理事長)

14:40～15:40

はたけのいえの暮らし

重症心身障がい児者の Shared Home

水野 英尚

(はたけのいえ主宰)

15:55～16:45

あなたのところに寄り添うことば

インスハート (現役医師による音楽ユニット)

18:30～

懇親会

12月3日(日) (9:00～ 受付開始)

9:30～10:40

〈教育講演 -1〉 人をつなぎ・人がつながる

そして、前例を超える・前例を創る

大熊 由紀子

(ジャーナリスト)

10:50～12:00

〈教育講演 -2〉

在宅医療ことはじめ

太田 秀樹

(全国在宅療養支援医協会事務総長)

13:00～15:30

対談 利他とケア

ケアの原点を見つめなおす

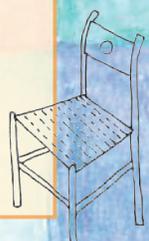
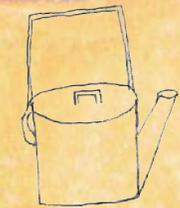
伊藤 亜紗 vs 村瀬 孝生

(東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授)

(宅老所よりあい統括管理者)

進行 高橋 紘士

(全国ホームホスピス協会理事)



主催 一般社団法人 全国ホームホスピス協会

運営 (一社) 全国ホームホスピス協会事務局 / 九州支部

お問合せ TEL 0985-65-8087 / FAX 0985-53-6054 <https://www.homehospice-jp.org>

Supported by

## 講師紹介



二ノ坂 保喜  
Ninosaka Yasuyoshi

1950年、長崎県生まれ。長崎大学医学部卒。救急医療、地域医療の現場で活動した後、1996年、福岡市でにのさかクリニックを開業。幅広い連携をもって在宅医療、在宅ホスピスに取り組む。11年、医療的ケア児と家族を対象に「地域生活ケアセンター小さなたね」開所。一方「バングラデシュと手をつなぐ会」など国際保健医療分野で長らく活動中。日本医師会赤ひげ大賞受賞。共著『在宅ホスピスのすすめ』（木犀舎）、『病院で死ぬのはもったいない』（春秋社）など著書多数。



水野 英尚  
Mizuno Hidetaka

1967年、名古屋市生まれ。95年4月、熊本市「豊岡伝道所」牧師就任。福岡ベタニヤ村教会協力牧師。2011年、医療的ケアのある重い障がいのある人たちを地域で支える多機能型拠点「地域生活ケアセンター小さなたね」の所長就任。20年「NPO法人みんなのプロジェクト」の設立に関わり「Shared Home はたけのいえ」を開設。2022年よりかたえキリスト教会」牧師。



インスハート Toshi (ヴォーカル、ヴァイオリン) Jun (ギター、作詞・作曲)

医療で身体を治すだけではなく、音楽を通してその方の心まで癒したいという思いから活動している、現役医師による音楽ユニット。TBS「あさちゃん」、NHK「今夜も生でさだまさし」、全国のフジテレビ系列局にて一年間の密着取材特番など各テレビ局で特集番組放送。武田鉄矢さんなど出演される映画「いのちスケッチ」主題歌を担当。ユニバーサルミュージック審査新人オーディションではグランプリを獲得。全国ツアーやフェス出演の他、病院や施設でのボランティアライブ、学校等での講演などで活動している。



大熊 由紀子  
Ookuma Yukiko

東京大学教養学科で科学史・科学哲学専攻。朝日新聞科学部記者をへて論説委員。大阪大学大学院でボランティア人間科学を担当。現在、国際医療福祉大学大学院医療福祉ジャーナリズム分野教授。『「寝たきり老人」のいる国はない国』『恋するようにボランティアを』『物語・介護保険』『誇り・味方・居場所～私の社会保障論』etc。“福祉と医療・現場と政策をつなぐ志の縁結び係＆小間使い”を名乗って、<http://www.yuki-enishi.com/>（「えにし」のHP）と18カ国への「えにしメール」を発信



太田 秀樹  
Oota Hideki

'53年、奈良市生まれ。'79年日本大学医学部卒。自治医大大学院修了後、同大整形外科専任講師を経て、'92年在宅医療を旗印におよま城北クリニック（栃木県）開設。現在、機能強化型在宅療養支援診療所として24時間×365日の在宅ケアサービスを展開し、地域包括ケアシステムの一翼を担う。医学博士。整形外科専門医。麻酔科標榜医。介護支援専門員。日本在宅医療連合学会監事、全国知事会先進政策頭脳センター委員、全国在宅療養支援医協会事務総長、日本在宅ケアアライアンス事務局長など。



伊藤 亜紗  
Ito Asa

1979年、東京都生まれ。美学者。東京大学大学院人文社会系研究科基礎文化研究美学芸術学専門分野を単位取得退学。日本学術振興会特別研究員を経て、13年に東京工業大学に着任。現在、同大学リベラルアーツ研究教育院教授。MIT 客員研究員。著書に『ヴァレリー 芸術と身体哲学』『手の倫理』（講談社）、『どもる体』（医学書院）、『記憶する体』（文藝春秋）、『目の見えない人は世界をどう見ているのか』（光文社）。村瀬孝生氏との往復書簡『ボケと利他』（ミシマ社）等多数。



村瀬 孝生  
Murase Takao

1964年、生まれ。東北福祉大学を卒業後、飯塚市内の特別養護老人ホームに就職。95年、福岡市の宅老所よりあいに転職。現在、宅老所よりあい、第2宅老所よりあい、特別養護老人ホームよりあいの森の3施設の統括所長を務める。著書に『ボケてもいいよ』（西日本新聞社）、『シンクロと自由』（医学書院）、伊藤亜紗氏との往復書簡『ボケと利他』（ミシマ社）など多数。

■申込方法：協会ホームページ（<https://homehospice-jp.org>）の「こちらのpassmarketから」をクリックし、チケットを購入してください。

■締切：11月15日（定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます）

参加費の入金が確認でき次第受付完了となります。申し込まれた方の都合でキャンセルされた場合、返金できません。

開催についてのお知らせは、ホームページやSNSをご覧ください。

■オンライン参加の方：研修参加のためのURLやパスワードは、メールにて連絡をいたします。

■会場参加の方：宿泊等は、各自で手配してください。12月3日の昼食は、事前に予約を受付けます。



申し込み案内ページ

〈お問合せ先〉

全国ホームホスピス協会事務局 〒880-0913 宮崎市恒久2丁目19-6

TEL：0985-65-8087（月～金/10:00-17:00） FAX：0985-53-6054 e-mail：info@homehospice-jp.org